

“子どもたちに伝えたい生き方の経験”

後藤雄太さん(菅生在勤 32歳)
アフリカのリズムを刻んだ、児童館職員

東京都狛江市で生まれ、中学生の時より音楽に興味をもち、そして、今宮前で子どもたちと真剣に遊び、子どもたちの体験・経験を大切にしている。音楽活動もバンドのリーダーとして活躍中!!



ゼロからのスタート!!

後藤さんは、NPO 法人あかい屋根が管理運営する「蔵敷こども文化センター」の職員です。

中学時代よりドラムを叩き続けていた後藤さんは、23歳の時にバンドを結成してリーダーとなり、ライブ活動やイベントに招待され演奏をしました。ところが、27歳の時に今後のバンド活動も含めて、原点に戻りたいという気持ちから、以前から興味があった、アフリカのセネガルに2ヶ月間伝統的なアフリカの太鼓を学びに行きました。太鼓のルーツであるアフリカのリズムに触れて、あらためて太鼓の深さを知ると共に今後の音楽活動をライフワークとする気持ちになりました。そして、このアフリカの地で、自然な形で子どもたちとふれ合うことで、現在の仕事につながり子どもたちと太鼓でアフリカのリズムを刻む活動をしています。

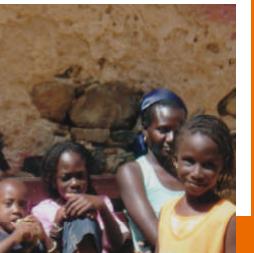
2つのトライアングル

アフリカから帰った後藤さんは多摩区のわくわくプラザで子どもたちと関わり、その後あかい屋根の職員になりました。現在は、①子どもを中心に②おやごさん達とも関わり③さらに地域ともふれ合っています。このトライアングルは、とても素晴らしいとお話しされました。そして①児童館職員②音楽活動③絵本の創作の夢が、もう一つのトライアングルとしてあります。

目を輝かせてお話しする後藤さんは、大きなことをしそうな男を感じました。

『あかい屋根』ホームページ[<http://www41.tiki.ne.jp/~akaiyane>]

『BAOBAB(バオバブ)』ホームページ[<http://baobabxxxxxxxxx.jp/top.html>]



(文・高橋弘幸)

みやまえ 坂のまち その3



鷺沼1丁目周辺

3 みやまえ
カルタの風景

よ
幹線道路の
夜も眠らぬ



東京都千代田区を起点とし、静岡県沼津市に至る幹線道路です。古くは矢倉沢往還とも呼ばれ、東海道の脇道であり、江戸庶民の大山参りの信仰の道でした。今も昔も地域の重要な道路として利用されています。
また、ドラマや楽曲としてもしばしば登場しています。

~いつまでも、伝えたい、残したい、私たちのふる里~

■(みやまえカルタ)問合せ 宮前区役所地域振興課 044-856-3125

「第18回みやまえふれあいフェスタ」

～区民が実行委員になっての手づくりイベント～

うまいもん市場・フリーマーケット・みんなで踊ろう、歌おう…

◇日 時 平成26年6月15日(日)10時~15時
◇会 場 宮前市民館ホール他
◇問合せ TEL. 090-8331-1415(篠澤)



市制90周年

大正13年(1924年)に川崎町、御幸町、大師町が合併し誕生した川崎市は、平成26年(2014年)7月1日には市制90周年を迎えます。7月1日は“記念式典”が開催されます。

編集後記

◆2月10日、雪の影向寺の撮影のため訪ねた。雪を被った影向石の上辺の中央は雪が穿たれ、覗かれた窪みには清水が湛えられて、青い空が写り神秘的でした。(坪井喬)◆大雪の翌朝は、澄みきった青空でした。一面真っ白な銀世界、カメラを手にして近くを歩き廻った。いつも見ている景色は、どこか別世界を歩いているように映つた。やつと咲いた梅の木に雪が積もり野鳥が止まっている。寒さを忘れさせることなく素晴らしい景観だ。こんな自然を身近に感じる宮前が好きです。(青柳和美)◆我が家のは前は今、河津桜が見ごろです。ふきのとう、せりと芽ぶいて雨ごとに春ですね。お花見の時期が近づくにつれ「わたしは花の子です。名前はルンルンです。」そんな気分・・かな、平瀬川にいます。声をかけてくださいね。(渡辺寛美)◆春は歓迎会にお花見にと、飲食の機会が増えるので、体調(体重?)管理に気をつけようと思います。(鈴木康夫)◆宮前区には桜の名所が何ヶ所かあります。今から情報を収集して、開花したらカメラ片手にかけようと思っています。(高橋弘幸)

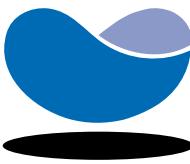
事務局

宮前区観光協会

編集・作成

TEL

044-856-3135



人が好き
緑が好き
まちが好き

宮前の風

<http://www.miyamae-kankou.net>

花卉生産への熱い情熱
好きだからこそ!!
「吉忠」4代目
吉田 恵一さん(44歳)

馬絹地域には、長い歴史を持つ花卉生産農家があります。花もの、葉もの、実ものを生産しています。特にハナモモは、『かながわ名産 100 選』・かわさき農産物ブランド『かわさきそだち』に認定されている。親の代を引き継ぎ、伝統のハナモモなど「枝折り(しおり)」物を栽培している4代目吉田 恵一さん。明るく温かみに溢れ、笑顔が素敵な4代目です。創意工夫、学習の時間を惜しまず強い向上心を秘めて、都市型農業の大きな夢を抱いています。

ひな祭りを控えた時期に、ハナモモの生産・出荷作業に追われる恵一さんを取材訪問しました。



結束機を使った作業

この輝かしい経験 凄いな!!

昨年の第62回関東東海花の展覧会で農林水産大臣賞や平成18年全国花品評会で農林水産大臣賞を受賞した輝かしい経歴を持つ生産技術者です。作業場で結束機を使って枝折り作業をしていた恵

一さん。枝は形を整えられて素早く束ねて並べていく。その速さ、より美しく見せるその技に驚きました。



室(工場)に入れる準備の最中

父親の義一さんは、馬絹伝統の「枝折り(しおり)」でも知られています。国内でも数少ない農林水産省認定『農業技術の匠』や『かわさきマイスター』の称号を持つ偉大な技術者です。時にはイベント会場で、生産した花の無料配布などし、ご存じの人もたくさんいることでしょう。

義一さんの後継者、恵一さんに質問しました。



枝の丈、形が整えられ束が次々と

質問 何歳から始めましたか?

『恵一さん』今から24年前、20歳を迎えた頃に始めました。

質問 始めた動機、魅力を教えてください

『恵一さん』代々続いている家業でしたか

ら、「よし、やるか!!」と、決意しました。その時はバブル景気で、相場も良い時代でした。自分が納得して作り、きれいな花を咲かせて市場(主に東京大田市場や川崎北部市場)に出荷して高い評価を得ました。そしてたくさんの人びとに喜んでいただいている。そんな時は嬉しく最高です。いろいろな、やり甲斐を感じます。

質問 将来の夢、構想はなんですか?

『恵一さん』仕事を順調に進めて規模を大きくしたい。ただ、地域は段々と農地が少なくなっていますけどね。市場に出荷した商品が良い評価を得る品物を作りたい。出来栄えに納得し、安定した大量生産が出来るより高い効率化を図りたい。それは毎日が勉強、努力の積み重ねをすることです。



きれいな鮮やかな
ピンク!!出荷準備に大忙し

他にも地域の小学生を招いて社会学習、お花の楽しみ方、お父さんへの思いや『枝折会』に在籍しての勉強会、研修、情報交換などで仲間との交流をはかっていることも伺いました。

伝統ある花卉生産の誇れる技術者として、大きな志を心に秘めた、明日へ歩む力強いその姿を感じました。

(文:青柳和美)

着ぐるみ隊

地域のイベントを
お手伝いしています!

出没情報
観光協会Webにて

宮前区にはかわいいご当地キャラクターの「宮前兄妹」と「カッちゃん」がいるのを知っていますか。私たちは、宮前区PRキャラクターを通して、地域イベントに貢献していくボランティア団体です。



詳しくは、こちらまで

かわさきキャラ 着ぐるみ隊

連絡先 kawachara@gmail.com

宮前区観光ガイドの会

戦中・戦後を経て、誰もが夢にも想像しない、なかつた急激な開発。自然と人並みの生活が見事に変貌した宮前区。観光ガイドの会は、忘れ去られそう、見落とされそうな宮前区の歴史と文化を発掘しそして発見し、その現状と魅力を紹介ていきます。



ようごうじ 影向寺の歴史と文化財 を尋ねて（その2）

《承前》

5. 栄興寺から養光寺へ

聖武天皇が夢の中で僧から告げられた靈石は、加藤住職のお話では、三重塔の支柱の心礎として使用された石という。夢の中の僧は「その石にはいつも聖なる水が湛えられており」と天皇に告げたが、その実、塔の支柱を支えるために穿たれた縫みに、水が溜まっていたということであろう。ということは、靈石は野晒しになっていたということを示す。つまり三重塔が、天災か人災か不明だが、何らかの事由で破壊され、寺「栄興寺」は荒廃していたと想定される。それが、本紙前16号で述べた経緯により、聖武天皇の勅命で「養光寺」として復興されたと考えられる。寺名は、その復興により光明皇后の眼病が平癒したことによるとする。



雪の日、薬師堂

聖武天皇が国情不安を鎮撫するため、全国各地に国分寺（正式名称は金光明四天王護國之寺）、国分尼寺（法華滅罪之寺）の建立を命じたのは天平13（741）年あり、養光寺はそれに先立つ創建。国分寺及び国分尼寺建立の全国展開は等しく、大和朝廷の支配権拡大のツール、日本武尊東征の頃は武力による国の平定を強行したのに比べ、聖武天皇は仏教の信仰によって国家の安定を目指した。

6. 養光寺から影向寺へ

当寺が「養光寺」から「影向寺」へ寺名を改めたのは、いつで、どういう事由があったのか、住職にお尋ねしたところ、次のようなお話を聞きました。

「江戸時代初め頃の万治年間に、当寺の薬師堂が火を蒙ると、本尊薬師如来は自ら堂を出でて、この石の上に難を逃れたと伝えられています」と住職は、「『新編武藏風土記稿』中「野川村影向寺の項」に、そのときの火災の記録が、《万治年中回禄の時、本尊堂前

の石上にとどまりてより、今の如くに影向寺に書き改め云々》と記されています。薬師如来が石の上に逃れて火災から免れたのは、この石に神仏が憑依（ひょうい）していることによる。これにより影向石とされ、寺名が影向寺に改められました」

なお、『新編武藏風土記稿』中の「万治」は1660年の前後4年間の年号、「回禄」とは火の神の名で、転じて火災のことをいう。



雪の影向石

7. 影向石の靈水伝説

住職に、境内の一角にある影向石まで御案内いただいた。影向石は上辺が2倍程の巨大な石で、上辺中央に縫みがあり、水が溜まっている。その靈水で洗うと眼病が治癒すると伝えられている。かつて往古、聖武天皇の勅命により高僧行基を当地に派遣して、靈石に祈願させたところ、光明皇后の眼病が治癒したことに由来するのだろうか。

と思ったところで、影向石の傍にある石碑が目に入る。「影向石碑」とある。

その碑文には、影向石の縫みには常に清泉が満ち、その水を飲んだところ、医薬や医術を尽くすも埒（らち）が明かず多年患っていた眼病が治癒、その神靈の威徳に感謝する旨、刻されている。石碑は延享3（1750）年に建立、建立者は和泉国の森本宜直である。

森本宜直とはいかかる人物か。石碑には、東都法眼桂川先生門人である。即ち江戸の医術師・桂川甫筑の門人と。その桂川甫筑は桂川流外科の初代、江戸幕府の奥医師を勤めたほどの名医で、オランダ流の外科医として活躍、法眼に任じられ、石碑建立の翌年、87歳で逝去。その桂川の門人で、医術師でありオランダ医学にも通じていた森本が影向石の靈水によって眼病を癒したという。影向石が如何に信仰されていたかを物語る。

住職と応接する傍らの棚に置かれた署名簿を拝見すると、数多の方々の国宝指定要請の署名があり、私もその末尾に署名した。

突然の訪問取材、私の長居にもかかわらず、住職に快く応対していただき、「またいつでもおいでください」と仰っていただき、礼を述べて辞した。

次号では、施餓鬼会や御縁日で拝見した薬師三尊像等について紹介します。（文・坪井喬）

8. 薬師三尊像

影向寺の靈力によって焼失を免れた本尊薬師如来は現在、収蔵庫に安置されています。

置。

「本尊を拝見させていただけますか?」と住職に申し出たが、「常時公開はしておりません」とお答え。「拝見できる機会は?」と重ねて尋ねると、「8月5日の施餓鬼会、11月3日の御縁日に、御覧いただけます」と住職から、加えて「12年毎の寅年には、4月の7日間、稻毛7薬師寺の本尊を公開しております。稻毛7薬師寺は当寺のほか、宮前区ではほかに土橋の正福寺があり、そのほか新作の薬師院、高田の興禪寺と塩谷寺、鶴見の光明寺、港北区の西光院があります」とのお話。

「薬師三尊像等の収蔵庫は頑丈な造りです。防火対策ですね?」と尋ねると、「薬師三尊像は重要文化財の指定を受けています。文化財保護法により、防火・盗難対策について規定されています。以前は、薬師三尊像は薬師堂に安置していたのですが、現在は規定に基づき、収蔵庫に保管しています。近年、全国各地で仏像盗難のニュースがよく聞かれますし、厳重な保管が肝要ですね」とのお話。



靈水を湛える影向石

「御苦労されますね。ところで、収蔵庫の前に、国宝指定に向けての署名を募る旨の掲示板がありました。薬師三尊像は国宝ではないですか?」

「明治33（1990）年に国宝の指定を受けたのですが、昭和25年施行の文化財保護法により国宝指定を外され、重要文化財の指定に変わりました。薬師三尊像は国宝に値しますので、国宝指定復活運動の署名を募っています」と住職のお話。

住職と応接する傍らの棚に置かれた署名簿を拝見すると、数多の方々の国宝指定要請の署名があり、私もその末尾に署名した。

突然の訪問取材、私の長居にもかかわらず、住職に快く応対していただき、「またいつでもおいでください」と仰っていただき、礼を述べて辞した。

次号では、施餓鬼会や御縁日で拝見した薬師三尊像等について紹介します。（文・坪井喬）

心身ともに美しく 宮前ビューティフルプチ旅行

私、冬の間は寒くて平瀬川の草取りも休みのんびりとすごしました。そのせいかしら、久々に会った友人に「あんた、どうしてそんなに太ってしまったの?」と言われ「うーん・・・」今回の散歩道は〇〇で美しく特集です。

座禅で美しく

東泉寺

平1-7-28 TEL.044-866-2532

日曜朝6時からの坐禅会で心をきれいにして、その後、本堂で住職と一緒に朝のお勤めです。

準西國稻毛三十三所觀音靈場三十三番目の寺で、今年は十二年に一度の觀音靈場御開帳の歳（午歳）です。近くには神木堂（二八番）、千手堂（二九番）、薬王庵（三二番）があります。春風のなか菜の花畠のあぜ道を歩いてお遍路さんしてみませんか。

■開帳期間
4月12日（土）～
4月30日（水）

平橋



12年に1度の御開帳

小泉農園のわがまいまいちご

平6-6-6 TEL.080-6532-5306

真っ赤に熟したいちごだいすき。ビタミンCたっぷりです。
小Vパック600円 大Vパック1,500円
ハウス内でのもぎ取りもできます（3月からで一人1,500円です）

向ヶ丘中学校（徒歩15分要事前確認）

体の中からきれいに

発酵藏カフェ かもし堂

有馬5-1-1 TEL.044-948-8514

「麹、乳酸菌、酢酸菌、納豆菌と生きた菌を使うので善玉菌がいっぱい、腸の中もきれいになるし、肌もきれい、免疫力も増えます。毎日まかないで食べていたら体重、半年で10kg減、乾燥肌だったのがつるつるすべすべ風邪もひかなくなりました。」（社長さん）

メニューはランチセット7種類1,000円、キッズメニュー（オムライス、丼物、）大人気の発酵スイーツ3点盛りもあります。ロケ弁コンテストグランプリ獲得の「塩糀弁当」は840円です。注文合計1,500円以上ならご近所さん配達OKです。

ベビーカー、車椅子OKのやさしいお店です。周辺は植木の里です。散歩のとき立ち寄りください。

三田橋



汗をかいて美しく

宮前スポーツセンター

犬藏1-10-3 TEL.044-976-6350

白井坂バス停近くの坂を上っていくとスポーツセンターが見えてきます。

まず、インボディ測定を受けました（200円）。身長157cm、体重62.9kg、年齢は紙面では公表できません、内緒。結果は骨量（良好）、筋肉（標準）、体水分（良好）、身体年齢（実年齢より3歳若い）、とされました。脂肪量が多いのであと11.8kg減らすとのこと。食生活の改善、有酸素運動、ダイエットについて館長さんにやさしくアドバイスしていただきました。

取材当日、菅生中学校出身で区内在住23歳、B MXチャンピオンにも輝いた菊池雄さんのイベントがありました。勇姿に見学していた子供の歓声と目の輝きに感動。2016年のリオデジャネイロオリンピックをめざして、こここのトレーニングルームを利用しています。子供たちのあこがれの星です、みんなで応援しましょう。

犬藏・白井坂

白井坂の名前の由来は昭和22年当時の衆議院議員、白井佐吉氏の名前をとつてできました。



お茶で美しく

紅茶専門店 マユール宮崎台店

宮崎2-3-12-103 TEL.044-854-2430

東急バス「宮崎農協」前、宮崎会館隣。メニュー表のお茶の種類は紅茶、中国茶、ハーブティ、国产紅茶のべにふうき（大分産）、べにほまれ（伊勢特選）と50～60種類、産地効用の解説を読んでから選ぶのも楽しいですよ。私は老化防止、美肌効果にも良いと言われているルイボス茶にしようとブレンドした「しょうがルイボス茶」をシホンケーキとセット（880円）で頂きました。手作りケーキ、お食事メニューもあります。なんとこのお店、旬の果物を使ったかき氷（通常営業）でも本に載る位有名です。春にはさくらのかき氷（花、葉、さくらシロップ）もメニューに加わります。楽しみですね。

宮崎台駅前の桜坂を下り「電車とバスの博物館」近くです。

宮崎台駅徒歩

美しくなりたい、痩せたい、でもデザートは別腹、誘惑に負けてしまします。今回もおいしい旅でした。（記者・渡辺寛美）